

ちょっと PIC でも遊んでみようかと思い、  
とりあえずライターとソフトを用意してみました。  
ライターは CQ などで紹介されていた回路どおり、ソフトは PICWW を使うことに。  
PICWW を Windows2000 で使うために、user レベルでポート周りを叩くための  
ドライバが必要となりますが、  
PICWW のサイトで公開されているものがみつかりませんでした。  
しかたないので、Userport で代用することに。  
しかし、書けない ...windows98 では書けるのだからライターの問題ではないし ...  
試しに administrator で実行したら書けてしまいました。  
もちろん自分ユーザも administrator グループにいれているのに、です。  
なんだか、この辺りのことにはいろいろと納得のいかないことが多いように思います。  
Unix 系だと楽なのに、と仕方がない不満をもらしたくなってしまいます。  
ところで、月曜に行って風邪を引いて以来、休んでしまっていた剣道の朝稽古ですが、  
明日はきちんと行こうか、な ...